

## 地方創生SDGs官民連携取組募集・選考 実施要領

### 1. 目的

SDGsの達成や地域課題の解決等に向けた官民連携による取組を募集し、優良事例を決定する。また、優良事例を含む応募のあった全ての取組について普及展開を行うことで、地方創生・持続可能なまちづくりを実現する官民連携取組の更なる発展を図る。

### 2. 募集部門・対象取組

次に掲げる部門ごとに、当該各号に掲げる取組を、募集対象とする。

#### (1) プラットフォーム会員間連携部門

主な連携団体が地方創生SDGs官民連携プラットフォーム会員（以下「会員」という）同士である取組（マッチングイベントや分科会等の地方創生SDGs官民連携プラットフォーム（以下「プラットフォーム」という）の活動を通じた連携による取組など）

#### (2) 一般部門

連携団体のいずれかが会員で取り組んでいる取組で、かつ、プラットフォーム会員間連携部門に該当しない取組

### 3. 募集取組の要件

- (1) 地方公共団体等が参画しているなど、官民連携の取組であること。
- (2) 地域課題の解決等に繋がる取組であること。
- (3) SDGsの達成に向けた取組かつ地方創生に資する取組であること。
- (4) 既に取り組が開始されており、具体的な事業として進んでいるものであること。

### 4. 募集期間

令和3年10月4日（月）～令和3年10月22日（金）

### 5. 提出書類・応募方法

#### (1) 提出書類

応募様式（パワーポイント）

#### (2) 応募方法

応募団体は、会員に限る。また、提出に当たっては、連携している団体にも了承を得たうえで応募すること。 ※1団体当たり複数取組の応募も可

WEBフォームでの入力により応募

WEBフォーム (<https://future-city.go.jp/platform/case/>) にアクセスし、必要事項を入力し、5.(1)の応募様式をアップロード

## 6. 選考方法

### (1) 会員による投票

全取組をプラットフォームのウェブサイトに掲載し、会員による投票を実施する。

### (2) 地方創生SDGs官民連携取組選考委員会(以下「委員会」という)による選考

会員による投票にて上位に挙げられた取組の中から、7. 選考の評価視点を基に委員会において優良事例を決定する。

※委員会での選考にあたってはプレゼン動画を通じて、取組について応募団体による説明等を実施予定

## 7. 選考の評価視点

項目	内容
地方創生 SDGsの視点	<ul style="list-style-type: none"><li>● 持続可能な地域社会の実現に向けたビジョンを持った取組であるか</li><li>● 経済・社会・環境の3側面の相乗効果・相互関連性を重視しているか</li><li>● 地域の課題解決やSDGs達成に資する取組であるか</li></ul>
ステークホルダーとの連携	<ul style="list-style-type: none"><li>● 多様なステークホルダー(地方公共団体、住民、企業・金融機関、教育・研究機関、NPO 等域内外の団体等)が参画しているか</li><li>● 住民の理解が得られる取組であるか</li><li>● 各団体の強みを生かした連携ができているか</li></ul>
モデル性・波及性	<ul style="list-style-type: none"><li>● 他団体のモデルとなり普遍性が高い取組であるか</li><li>● 新規性やインパクトがあるか</li><li>● 今後発展する見込みがある取組であるか</li></ul>

## 8. 選考の評価基準

評価	評価基準
A	非常に優れた取組である
B	優れた取組である
C	やや優れた取組である
D	標準的な取組である

9. 優良事例の公表

2022年1月頃に実施予定の「地方創生SDGs国際フォーラム2022(仮)」にて公表予定であり、その他イベント等でも広く周知する。

10. その他

優良事例を含む応募のあった全ての取組について、プラットフォームのウェブサイトに掲載し、公表する。

11. 問い合わせ先

地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム 運営事務局

電話 03-4326-8166

メール [jirei@sdgs-futurecity.jp](mailto:jirei@sdgs-futurecity.jp)